

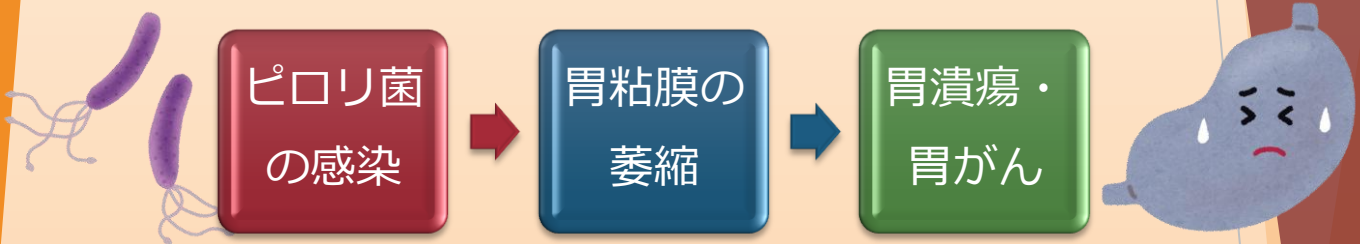
胃がんABC検診（胃がんリスク検診）

3,500円（税込）

● ご存知ですか？採血でできる 胃がんリスク検診

胃がんABC検診という名前を聞いたことはあるでしょうか？

胃カメラやバリウムを飲む必要がなく、少しの血液で、検査を行うことができます。「胃カメラはつらいと聞くんでなるべくやりたくないな…」というような方は、ぜひ胃がんABC検診を受けて、精密検査の必要性を判断してみてくださいはいかがでしょうか？



☆胃がんの発生に、ピロリ菌が強く関係していることがわかってきました。ピロリ菌陰性で胃の萎縮もない場合、胃がんの発生リスクは、ほぼゼロとされています。

ABC検診とは、ヘリコバクター・ピロリ菌感染の有無を調べるヘリコバクター・ピロリ抗体検査と、ピロリ菌によって起こる胃粘膜の萎縮度を調べるペプシノゲン検査という、2つの血液検査の値を組み合わせた「ABC分類」によって、胃の健康度を評価する検診です。

		ピロリ菌	
		陰性	陽性
ペプシノゲン	陰性	A	B
	陽性	D	C

- A：** 健康的な胃粘膜です。胃疾患の危険は低いと考えられます。
- B：** 消化性潰瘍などに留意する必要があります。
- C/D：** 胃がんの高危険群と考えられます。

☆予約なしで検査は可能ですが、治療後の場合など、一部検査ができない場合もありますので、詳しくは窓口までお問い合わせください。

☆採血の結果が出るには2週間程度かかります。

お問い合わせ
インターパークビレッジ内科外科
☎（028）612-1112



医療法人社団 翠光会

インターパークビレッジ

内科外科

suikoukai

Interpark Village Medical Clinic